

令和 6 年度の実績と令和 7 年度の進め方について

令和 7 年 4 月
四国電力株式会社



令和 6 年度の実績

年度	令和 6 年度			
研究実施	研究実施 4件（継続3件、新規1件）：適宜、研究担当者－事務局間の打合せを実施			
	▲ 実施状況確認 (第 1 四半期)		第21回 (12/11) ▲ 実施状況確認 (第 3 四半期)	第22回 (4/24)
	【継続】コンクリート表面等を効率良く切削除去可能な技術の開発（上期で完了） 【継続】配管長手方向半割切断装置の開発 【継続】自律飛行ドローンの多様な活用技術の高度化研究 【新規】プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発		・ ・ R7 年度 計 画 実 施 状 況	・ ・ R7 年度 計 画 実 施 状 況
新規テーマ選定	伊方発電所廃止措置作業における課題やニーズの抽出、企業・大学のシーズの抽出（適宜）			
	↓ 整理 企業、大学説明準備	提案募集・個別調整 9/27 一次スクリーニング会議 ▲ 二次スクリーニング調査シート作成、内容確認・調整	・ ・ 選 定 テ ー マ の 選 定 状 況 報 告 説 明	・ ・ R7 年度 検 討 会 の 進 め 方
		11/12 二次スクリーニング会議 ▲ 【新規テーマ】「自律調査ドローンの実用化研究（愛媛大学）」 研究計画書作成	3/6 企業説明会 ▲	
共通				次年度契約手続

令和 7 年度の検討会開催計画

○ 令和 7 年度の検討会は以下の内容にて実施する。

開催回	実 施 内 容
第 2 3 回 (R7年11月頃)	◆ 研究の実施状況およびR8年度計画説明（研究担当者） ・配管長手方向半割切断装置の開発（中間報告およびR8年度計画） ・プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発（中間報告） ・自律調査ドローンの実用化研究（中間報告およびR8年度計画） ◆ 新規研究テーマの選定状況報告（事務局） ◆ 選定テーマの研究実施計画説明（研究担当者）
第 2 4 回 (R8年4月頃)	◆ 研究の実施状況およびR8年度計画説明（研究担当者） ・配管長手方向半割切断装置の開発（年度末報告およびR8年度計画） ・プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発（最終報告） ・自律調査ドローンの実用化研究（年度末報告およびR8年度計画） ◆ R8年度検討会の進め方説明（事務局）

※ その他、これまでの研究終了件名の商品化等について適宜報告する予定。



令和 7 年度の予定

年度	令和 7 年度			
研究実施	研究実施 3件（継続2件、新規1件）：適宜、研究担当者－事務局間の打合せを実施			
	△ 実施状況確認 (第 1 四半期)	第23回 (11月頃)	△ 実施状況確認 (第 3 四半期)	第24回 (4月頃)
	【継続】配管長手方向半割切断装置の開発（3年目） 【継続】プラズマと機械的処理およびレーザ処理を併用した除染方法の開発（2年目） 【新規】自律調査ドローンの実用化研究		・ R8 年度計画 ・ 実施状況	・ R8 年度計画 ・ 実施状況
新規テーマ選定	伊方発電所廃止措置作業における課題やニーズの抽出、企業・大学のシーズの抽出（適宜）			
	↓ 整理 企業、大学説明準備	提案募集・個別調整 技術のマッチング 一次・二次スクリーニング △ テーマ選定 研究計画書作成	・ 選定テーマの研究実施計画説明 ・ 研究テーマの選定状況報告	・ R8 年度検討会の進め方
共通	次年度契約手続			

【補足資料】企業説明会の開催（令和7年3月6日）

○日時：令和7年3月6日 14:00-15:30

○場所：愛媛県産業技術研究所 大会議室（対面とWeb会議とのハイブリッド開催）

○議事次第

1. 主催者あいさつ
2. 伊方発電所廃止措置技術に係る技術開発について
 - ・伊方発電所1・2号機廃止措置の概要
 - ・廃止措置作業における課題・ニーズ
 - ・これまでに選定した研究テーマと成果
 - ・研究開発テーマ選定の流れ
3. 今後の進め方について
4. 質疑応答

○参加企業：11社（開催後アンケートにより、うち7社から提案があり、今後調整）

○主な質問

- ・研究期間2年が多く、場合によっては3～4年続くとのことだが、予算規模は。
- ・一般産業界にも販売できれば良いというが、縛りはあるのか。
- ・知財の所有権はどちらか。
- ・格納容器等の大物についてもブラスト（表面切削）するのか。
- ・費用の使用用途に制限はあるのか。

